



無病息災の願いを込めて

松平特産「春の七草」出荷スタート



J Aあいち豊田セリ・七草部会（部会長:安藤源/部会員:6戸）が、豊田市松平地区で、春の七草をパックに詰めた「松平の七草粥セット」の出荷を1月3日（金）から始めます。

栽培面積は約1ヘクタールで、今年は名古屋、豊田、岡崎の各市場へ約26,000パックを出荷予定です。また、産直プラザやグリーンセンター松平店、藤岡店、三好店、産直市場いこまい若林でも販売します。

七草がゆは、古くから伝わる年中行事の一つとして、1年の無病息災と長寿延命を祈って、1月7日の朝に食べられます。ビタミンやミネラルが豊富な青菜を摂ることで正月のご馳走やお酒で疲れた胃を休ませ、不足しがちな栄養素を補うことができます。

当JAでは、七草と地元のお米「ミネアサヒ」を詰め合わせた宅配用の「七草がゆセット」（1箱1,750円<送料・消費税込>）も販売します。ネットショップ「MEKIKI」で注文を受け、約700箱の発送を予定しています。



▲1月7日に向けて出荷作業が始まります

取材対応日

日時：令和7年1月3日（金）10時～14時

（12時～13時休憩）

場所：JAあいち豊田 松平営農センター

豊田市松平志賀町丸山5-1

※取材を希望される場合は、あらかじめご連絡をお願いします
（ご連絡は12月27日（金）までをお願いします）

※当日はパック詰めと出荷作業をご覧いただけます

※撮影場所を限定する場合があります



▲宅配用「七草がゆセット」も人気

●お問い合わせ先 JAあいち豊田 松平営農センター 担当：小野

〒444-2223 豊田市松平志賀町丸山5-1 電話（0565）58-2222

または、広報課 電話（0565）31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

